

図6.7 北米の野生ポプラの集団分化と形質の環境適応

(a) 数量化3類による環境・形質・遺伝子の関連。環境値のラベルのプラス符号は元の環境値を、マイナス符号は正負を反転させた環境値を表す。土壌深度以外の土壌情報は表層(topsoil)と深層(subsoil)において測定され、それぞれtとsの符号が付与されている。灰色の小さな点は遺伝子座のアレル頻度を表す。集団ラベルの色のグラデーションは集団固有 $F_{ST}$ を表す。赤が祖先集団に近く、青が遠い。

(b)は次のページです

(b)

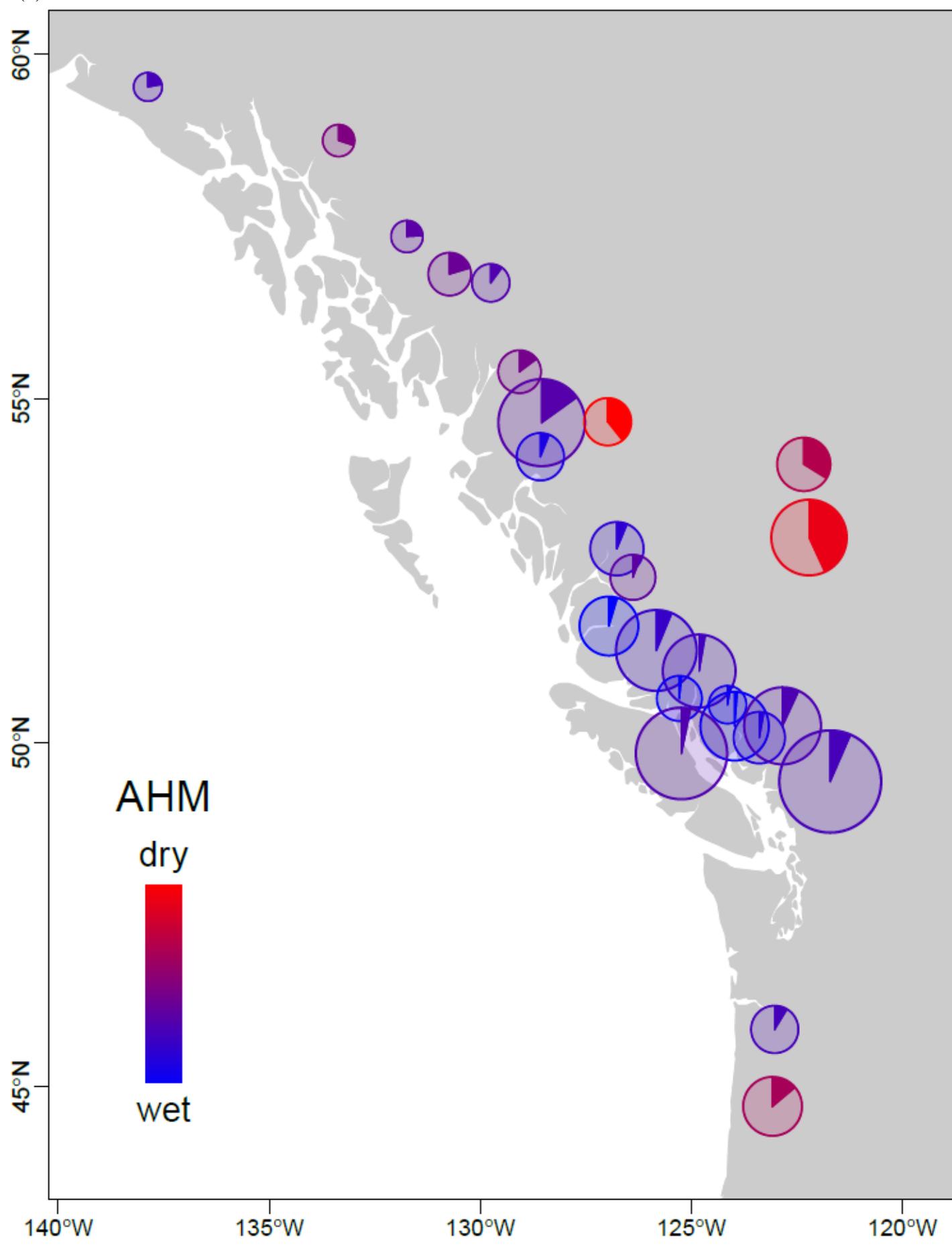


図6.7 北米の野生ポプラの集団分化と形質の環境適応

(b) 乾燥関連遺伝子の応答。円グラフの濃い部分は平均アレル頻度、赤と青のグラデーションはAHM、円の大きさはサンプルサイズを示す。